

新たな地域コミュニティ支援事業にかかる受託者等の評価結果について（令和3年度）

1 支援の内容及び効果等（1）

評価項目

「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）」

- (1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (4) 「Ⅳ 区独自取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において事業の中止や延期があったものの、今年度新たに配置した地域支援員を通じて、各地域の状況把握に努め、地域役員との信頼関係の構築に努めた点や、地域資源発掘のため企業アンケートに取り組み、地域貢献に意欲のある企業一覧を取りまとめたことは評価できる。 ・一方で、様々な事業が提案され、地域活動への支援がなされているが、コロナ禍の影響もあり地域活動が自粛される中で、地活協の意義や仕組みが、役員以外の構成メンバーまで理解が及んでいない状況が見受けられる。

2 支援の内容及び効果等（2）

評価項目

- (1) 自由提案による地域支援の支援状況（実績）及び効果等
- (2-1) スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる支援状況（実績）及び効果等
- (2-2) フォロー（バックアップ）体制等にかかる支援状況（実績）及び効果等
- (3) 区のマネジメントに対応した取組にかかる支援状況（実績）及び効果等

評価	左記の理由
C	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりセンターの運営に関わって、年度途中で中核的な人材の交替が生じ、遅滞なく補充されたものの専門性のある体制が整備されたとは言い難い状況であった。また、「常駐」型の地域支援員が期待される業務に力を発揮できるような人材育成の研修実施が遅れるなど、本部のフォロー体制が十分ではなかった。 ・地域と企業とのマッチングについて、地域貢献に意向を示す企業の一覧をまとめたことや、今年度の2地域での連携事例は評価できる。今後、企業一覧の更なる活用が重要である。

3 区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）の状況及び効果等（5つ以内）

評価項目

区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）にかかる支援の状況及び効果等

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍での活動や ICT 活用をテーマにした区を超えた地域交流会をオンラインで開催したことや地域への ICT 活用を促す機運醸成策として ICT を活用して発信する町会加入促進チラシの作成支援、また小学生がプログラミングを身近に感じることができる場を設定する等、ICT 活用に取り組んだことは評価できる。また、地域イベントへの学生ボランティア参加に向けた土壌整備については、実現に向けた更なる環境整備が必要である。

4 取組効果の評価（アウトカムに対する評価）

評価項目

- (1) アンケート調査
- (2) 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）
 - (2-1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
 - (2-2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
 - (2-3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
 - (2-4) 「Ⅳ 区独自取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等
- (3) その他の効果のあった内容

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で地域活動が自粛されるなか実施した「まちづくりセンターにおいて地域の実情やニーズに即した支援を実施していると思う割合」のアンケートでは、「支援内容を知らない」「支援内容が、地活協の活動状況や運営上の課題に応じたものとなっていない」「受けたい支援内容がない」などの意見があったものの、令和3年度目標値81%に対し、78.9%という概ね目標に近い結果であり、まちづくりセンターの各種取組の成果と評価できる。今後、コロナ禍でも実施できる、実施すべき地域活動の開催支援や地域が必要とする支援内容の提示が行えるよう、更なる地域ニーズの把握及び分析を行うことが重要である。

5 総合評価【全体】

評価	左記の理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・より地域に身近なところでその地域が求めるニーズ把握やそのニーズにきめ細やかに支援を展開するために、6地域で「常駐」型支援員を配置し、人材育成に取り組んだこと、新たな地域資源の発掘のために地域貢献に意欲のある企業一覧を取りまとめたことは、当該年度の戦略に基づいた支援内容であり、目標水準に概ね達したと考える。今後も、受託者に求める専門的なノウハウを安定的に発揮し、東成区特有の課題や特性を十分に把握した、より地域ニーズに沿った柔軟な地域支援の展開が必要である。

(評価基準)

- S：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を大幅に上回っている。
- A：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を上回っている。
- B：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。
- C：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を下回っている。

受託者に対する評価（項目ごとの評価点）

評価項目		評価点	
支援の内容および効果等	協議会の取組（イメージ） 自律的運営に向けた地域活動	(1)「地域課題への取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等 (配点5点)	3
		(2)「つながりの拡充」にかかる支援の状況（実績）及び効果等 (配点5点)	3
		(3)「組織運営」にかかる支援の状況（実績）及び効果等 (配点5点)	3
	事業の実施体制等	(1)自由提案による地域支援の状況（実績）及び効果等 (配点5点)	3
		(2-1)スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる支援状況（実績）及び効果等 (配点5点)	2
		(2-2)フォロー（バックアップ）体制等にかかる支援状況（実績）及び効果等 (配点5点)	2
		(3)区のマネジメントに対応した取組にかかる支援状況（実績）及び効果等 (配点5点)	2
	策（取組） 今年度の重点支援	区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）にかかる支援状況（実績）及び効果等 (配点5点)	3

(採点基準)

- 5点：期待レベルをはるかに上回っている。
- 4点：期待レベルを上回っている。
- 3点：概ね期待レベルに達している。
- 2点：期待レベルを下回っている。
- 1点：期待レベルに全く達していない。